

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

ROTARY: MAKING A DIFFERENCE

ロータリー: 変化をもたらす

2017-2018年度 国際ロータリー会長 イアン H.S. ライズリー



2017-2018年度

会長: 加藤一郎 幹事: 福田哲三 クラブ会報委員長: 花橋日出夫

創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30

例会場/ウェスティンゴヤキャッスル 名古屋市西区樋の口町3-19 〒451-8551

事務局/TEL 052-684-6591 FAX 052-684-6592

2018 June 20

■ 2017~2018 年度方針

Enjoy Rotary—

Enjoy Nagoya Wago Rotary Club

NO.46

## 例会報告

● 第2225回例会 平成30年6月20日(水) 雨

● 6月はロータリー親睦活動月間

● ロータリーソング 我等は愛あるロータリアン

● 出席報告 会員 92 名中 出席54名

出席率68.35% 修正出席率77.50%  
(6月6日分)

## ● ニコボックス

「早いもので和合RCの会長をつとめさせて頂いてから丁度10年です。本日は吉田さんの取材によるビデオ出演。お恥ずかしい限りです。」

岩田玄知君

「今回を入れてあと2回です。福田幹事は今日から世界大会へ向けて出発しました。服部副会長とガンバります。」

加藤一郎会長

「次年度会長榎野さんへ！ロータリートロント国際大会に出席する為会長の年度方針を聞く事が出来ません。申し訳ありません。」

本多國泰次年度副会長

「ワールドカップ日本勝ちました!!」

小南速雄君、南喜幸君、上野山進君  
服部滋君、黒田史郎君、田尻幹夫君  
岩田玄知君、石川雅道君、亀井敏勝君  
田中知克君、榎野智之君、増田靖憲君  
梶田浩太郎君、高木一平君、石川一郎君  
吉田正道君、平木聖三君、浅野洋君  
宮下幸二郎君、夏目稔君、間地寛君  
久保哲政君、桑山卓也君、近藤東臣君  
伊藤勝康君、安井信之君、宮崎卓也君  
福井義和君、山本秀樹君、富島照男君  
小松佳史君、松原忠久君

本日のニコボックス 4件 74,000円  
累 計 213件 2,209,000円

## 石川一郎副幹事報告

▽ 当クラブ行事予定

- ・ 6月27日(水) 新旧理事会を開催致します。  
今年度 17時~  
新年度 17時30分~  
懇親会 18時~  
場所はか茂免です。

※今年度と次年度の理事及び役員のご出席をお願い致します。

- ・ 7月18日(水) 納涼夜間例会を開催致します。  
時間は18時~、場所はホテルナゴヤキャッスルです。

※お昼の例会はございません。

※出席100%の表彰を行います。

## 加藤一郎会長挨拶

本年度の例会は本日を入れて、あと2回となりました。

昨日は名古屋名東RCの40周年記念式典があり、福田幹事と出席してまいりました。その福田幹事ですが、先週本人からお知らせしましたように、今日から世界大会のためトロントに出発しました。次週最終例会も服部副会長と二人で頑張らせていただきます。なお、トロントの世界大会には次年度副会長の本多さんも出席される予定です。

さて、名古屋和合RCの和合には、仲むつまじく夫婦が協力し合って生活する意味があるという事を前回お話しさせていただきました。今日はその続きです。男性は女性を愛する生命体、女性は男性に愛される生命体であるわけです。男性は生活の中で、どのように愛情表現を女性に対して行うか。とにかく女性が喜ぶことをする。では、どのようにすればよいか？これが問題です。女性は「こうしてほしい」となかなか本音を話してくれません。男性としては「言ってくればそのようなのに」と言っても思っても、女性は言わない。しかし、そのようにしないと不満がたまっていきます。男性としては、大いに研究する必要があります。夫婦円満にすすむためには。

卓 話

ロータリアンに乾杯、ブラトーク

会員 岩 田 玄 知



1. 生い立ちと会社継承のこと

私の実家の父は(株)岩間織機製作所を経営していました。いわば経営者の家に生まれ、兄弟9名の下から3番目の子です。親にとって皆、大事な子だが、ご縁あって昭和45年28歳で中日本印刷(株)に入社、跡取りとなりました。その前は、昭和39年大学卒業後新東工業(株)に就職。永井嘉吉さんのもとの

6年間一生懸命に勤めました。

2. 経営の変革

昭和25年創業の会社は、平成4年時点で印刷業一筋に売上130億円、経常利益4億、従業員400名の規模に膨らんでいました。ここを頂点に経営危機勃発。平成5年初代からバトンタッチを受け、社長就任。21年間社長として経営に邁進しました。平成12年に創業50年を迎え、記念式典の席上、印刷專業から、付加価値型事業への移行を宣言。業態を根本的に変えました。

3. ロータリーのこと

入会して33年になります。当時の会長は吉田三重吉さん。会員数は76名で同期入会には安井隆豊さんがいます。その翌年初には会員数84名となりましたが、そのうち現在在籍会員数11名。当時は今よりも、人数が少ないこともありましたが、今よりも少し和気あいあいとしてました。相羽さんはじめ大先輩に若手がかわいがってもらった。その為に皆さんが早くクラブに溶け込んだ。

4. 逸話・エピソード

富島先生は立派な弁護士さんですが、先生が入会した当時、私は親睦委員会の副委員長。肩書にとらわれないざっくばらんな性格の私は良かれと思ってロータリー論を滔々と語ったのです。その時、事件(私が勝手に「富島事件」と呼んでます)発生。年若い私の物言いに先生は立腹。四日市公害訴訟での高名、直前には名古屋弁護士会会長だったと知り、すぐさま謝りました。「そんなことは気にせんでいいよ」と鷹揚に應對いただき、許してもらった。和解成立です。その後は随分とかわいがっていただいた。現在、お願いして当社アイワットの顧問弁護士を引き受けてもらっています。

5. ロータリーの楽しみ方。

33年間のロータリーライフ。楽しみ方の極意は、私の性格から来ますが、気楽にやること。あまり深刻に考えずに、しかし義務だけはしっかり理解すること。それと積極的にクラブの世話役を引き受けること。社業が多忙であるのは承知してありますが、前向きに取り組むことが大事です。そして例会以外の同好会などにも積極的に参加されることをお勧めします。私は和合ロータリークラブが大好きです。友人も多く、いろいろな話を聞かせてもらった。楽しみましょう。

1. 会社概要

社歴45年。「堅実・挑戦・たのしー」をニッショウ・スピリットとして掲げています。従業員数は現在、835名。主要業務は賃貸住宅の仲介、お客様の紹介、そしてそれらの管理事業となっています。このほか住宅、マンション分譲および売買仲介も手掛けています。

2. ロータリーのこと

入会は昭和63年で29年間在籍しています。顧問税理士だった佐藤澄男さんの紹介で入会しました。当時の会長は片岡正明さん。入会のきっかけは、その当時ライオンズ入会の勧誘をうけていて佐藤さんに相談したところ、40過ぎになったらロータリーにはいったらとの話。

溶け込むまでに2、3年かかった。最初は同世代、同期入会の人たちと仲良くなった。当時の会員数は80名くらい。それでも名前と顔をおぼえるのが大変でした。溶け込む秘訣は委員会活動やゴルフ会などの同好会に参加すること。あるいは飲食を共にしてだんだんに親しくなっていくことでしょうか。

3. 若きロータリアンへ

長い付き合い、一生の友人ができるクラブの存在はありがたい。やはり入会したら委員会にも例会以外の親睦会にも自ら積極的に参加しないといけません。まずは膝突き合わせての付き合いをしないと関係が深まらない。お互いに心が通じません。その機会に自分をわかってもらうようにしないと疎外感を味わうだけです。

4. 奉仕の精神

奉仕の心は少しずつ分かってくる。肩ひじ張ったような考え方よりも、奉仕を楽しくやること。社是の「たのしー」は仕事も楽しく、ロータリーも楽しむ趣旨。いくつになっても役が回ってきます。司会、世話役を務めることは自分のためになるのです。例えば例会などが時間通りに終わることも経営者として勉強になる。

5. ロータリーのいいところ

会員同士は長い付き合い。友情は一生涯の宝です。若手会員もそう望んでいると思います。我々ベテラン会員も同じ立場で付き合うことが大事では。若者だけに求めちゃいかんと思います。

例会	月日	今後の予定
第2226回	6. 27	加藤一郎会長 「一年をふりかえって」
第2227回	7. 4	槇野智之新会長挨拶 「新年度を迎えるにあたって」
第2228回	7. 11	会員 石川一郎幹事・坪井和義S.A.A. 近藤東臣クラブ奉仕委員長 「新年度 各委員会方針発表」
第2229回	7. 18	納涼夜間例会 出席100%表彰 18:00～ ホテルナゴヤキャッスル (お昼の例会はございません)

○このウィクリーは再生紙を使用しております。